

国立大学附属病院施設整備に関する事例集（概要）

背景

文部科学省では、今後の附属病院施設整備に関する取組を支援することを目的として、平成26年4月に検討会を設置し、外部有識者の協力の下、附属病院再開発整備における具体的な取組の事例を収集、取りまとめ

再開発整備事例

近年に再開発整備がなされた附属病院を中心に、病床規模や施設面における取組内容、地域性などのバランスを考慮して七つの整備事例を掲載

①東北大学病院

診療・教育・研修の一体化や防災機能強化を目指しつつ、患者の利便性を考慮し、全部門を結ぶホスピタルモールを整備



②新潟大学医歯学総合病院

4棟分散の中央診療部門を集約しつつ、特殊病床を拡充し救急医療を充実



③信州大学医学部附属病院

外来化学療法室や放射線治療室を充実し、長野県全体のがん対策拠点としての機能強化



④名古屋大学医学部附属病院

隣接する公園への眺望を生かしつつ、明快な動線やゾーニングにより、中央診療部門を高度利用化



⑤愛媛大学医学部附属病院

施設を使いながら段階的に改修等を行いつつ、外来診療部門等の充実による患者アメニティの向上



⑥佐賀大学医学部附属病院

大災害時等の診療継続や効率的な病院経営を目指しつつ、改修を中心として病院機能を強化



⑦宮崎大学医学部附属病院

病院全体面積の再構成等により、改修を中心としつつ、教育・研修スペースや患者アメニティなどを充実



今後の附属病院施設整備に向けて

本事例集の取りまとめで明らかとなった成果及び課題、本事例集の活用について記載

※本事例集は下記ホームページにて閲覧できます。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shisetu/032/index.htm